



島大証券

SHIMADAI

資産形成は投資信託で!!



詳しくはこちら

投資信託キャンペーン

NISA成長投資枠対応

期間 2026年2月2日(月曜) ~ 3月31日(火曜)

お問合せ 本店 : 076-423-8331 / 黒部支店 : 0765-52-2200



期間中 新規資金で対象投信50万円以上お買付け(受渡)で

3,000円商品券進呈

金運・開運

七福神
ストラップも
進呈



※粗品は変更になる場合があります。

当社注目ファンドご紹介



One/フィデリティ・ブルーチップ・グロース株式ファンド (成長型/隔月決算・予想分配金提示型) アセットマネジメントOne

主として、米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずると委託会社が判断したものを含みます。)されている優良企業の株式に実質的に投資を行い、長期的な値上がり益を獲得することをめざします。



米国インフラ・ビルダー株式ファンド 大和アセットマネジメント (為替ヘッジなし・あり)

米国のインフラ構築に関わる企業の株式に投資し、値上がり益を追求することにより、信託財産の成長をめざします。



日本好配当リバランスオープン SBI岡三アセットマネジメント

1 わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。2 運用にあたっては、日経500種平均株価採用銘柄を予想配当利回りの高い順にランキングし、上位の70銘柄程度を投資対象とします。

対象投信一覧 (上記に加え、下記の銘柄が対象となります。詳しくはお問い合わせください。)

- 追加型投信/国内/株式
 - ・One国内株オープン(自由演技)、・ダイワ好配当日本株投信(季節点描)
- 追加型投信/内外/株式
 - ・次世代モビリティオープン(為替ヘッジなし・あり)、・大和ロボテックファンド(為替ヘッジなし・あり)
 - ・世界eコマース関連株式オープン、・ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド(為替ヘッジなし・あり)
- 追加型投信/海外/株式
 - ・ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド、・ベトナム株ファンド、・米国連続増配成長株オープン
 - ・暗号資産関連株式ファンド

※ 投資にあたっては、必ず目論見書等をご覧ください。

ご参考 - 米国株、日本株も島大証券で -

フラワーストック 2月号 掲載銘柄

<アメリカ株> GEエアロスペース (GE:NYSE) RTX (RTX:NYSE) ウォルト・ディズニー (DIS:NYSE)
 ラムリサーチ (LRCX:NASDAQ) M Pマテリアルズ (MP:NYSE) アルファベットA (GOOGL:NASDAQ)
 ブロードコム (AVGO:NASDAQ) ビストラ (VST:NYSE) バランディアテクノロジーズ (PLTR:NASDAQ)
 <日本株> キオクシアホールディングス (285A:PRM) 住友商事 (8053:PRM) 安川電機 (6506:PRM)
 ソフトバンクグループ (9984:PRM) 三菱電機 (6503:PRM) 日立製作所 (6501:PRM) J X金属 (5016:PRM)
 ミズノ (8022:PRM) 協和キリン (4151:PRM)



投資にあたってのご留意事項

手数料等について

■国内株式

◎ 国内株式の売買には、約定代金に対して最大1.265%(税込)の委託手数料が必要となります。

※ 委託手数料が2,750円に満たない場合は2,750円

■外国株式

◎ 国内取次手数料

約定代金が7.5万円以下の場合・・・・・・・・・・ 約定代金の11%(税込)

約定代金が7.5万円超50万円以下の場合・・・・ 8,250円(税込)

約定代金が50万円超の場合・・・・・・・・・・ 最大で(約定代金の1.00%+2,500円)×1.1(税込)

◎ 現地諸費用:外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。

◎ 「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

◎ 国内店頭取引の場合

当社の定める価格(現地終値の概ね2.5%上下の価格)・為替(午前と午後に基づき為替を決定し、その0.5円上下)でのお取引となります。

■投資信託

◎ 投資信託の場合は、各銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等諸経費をご負担いただきます。手数料の料率・額は銘柄によって異なりますので、ここに具体的に記載することはできません。**投資にあたっては、必ず各銘柄の目論見書等をご覧ください。**

主なリスクについて

◎ 株価変動リスク

政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。

◎ 信用リスク

有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。

◎ 流動性リスク

流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。

◎ 為替変動リスク

外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

投資信託のリスクは、各銘柄により異なります。各銘柄の交付目論見書等をご覧ください。

※ 当社が取扱う金融商品は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

このリーフレットは、お客様の投資判断の参考となる情報を提供することを目的としたものです。銘柄の選択・投資に関する最終判断は、お客様ご自身の判断でお願いします。また、本リーフレットは、信頼できると思われる情報に基づき作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。このリーフレットの内容は、リーフレット作成時における当社の見通しであり、今後予告なく随時変更することがあります。

※ 目論見書は、本店又は黒部支店にて入手できます。担当の営業員にお申し付けください。

投資にあたっては、必ず目論見書等をご覧ください。

※ 掲載した銘柄について、我が国の金融商品取引法による企業内容開示が行われていない場合や当社で買い持ち及び売り持ちしている場合、当社の役職員が投資している場合があります。